

高砂市総合計画審議会（第1回部会）  
議事録【要 旨】〔第2部会〕

開催日時	平成21年8月20日（木） 午後3時00分～午後5時20分
開催場所	南庁舎2階会議室1
部会長	北野委員
出席者	伊藤委員、北野委員、國分委員、中井委員、 紙谷委員、砂川委員、近藤委員、玉田委員
欠席者	松本委員、森本委員（2名）
議事	<ul style="list-style-type: none"> <li>（1）「部会運営スケジュール」「課題のまとめ方法」について</li> <li>（2）配付資料について</li> <li>（3）課題審議について</li> </ul>
資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>①第3次高砂市総合計画 現況調書</li> <li>②第3次総合計画「施策データ」一覧表</li> <li>③第3次基本計画部会別一覧表</li> <li>④総合計画策定スケジュール・・・・・・・・・・・・・・・・（資料1）</li> <li>⑤その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・部会審議における主要課題のまとめ&lt;記載例&gt;・・・・・・・・（資料2）</li> <li>・施策データの追加資料 <ul style="list-style-type: none"> <li>（追加）6．高砂市ホームページアクセス件数・・・・・・・・（資料3）</li> <li>（追加）7．市民相談件数等の推移・・・・・・・・（資料4）</li> <li>（追加）8．地域特性の整理分析（産業）・・・・・・・・（資料5）</li> <li>（追加）9．行政サービス水準等の分析（行政基盤）・・・・（資料6）</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 の 要 旨
	<b>1. 開会</b>
事務局	ただいまより総合計画審議会、第2部会、建設部会を開催する。
部会長	いよいよ高砂市総合計画を立てる時期になった。将来の計画を地道に着実に立てていきたい。どうぞよろしく願います。
事務局	本日の会議は、出席者8名、欠席2名、欠席者は松本委員、森本委員。審議会条例第5条第3項の規定により、過半数が出席しているため、会議が成立していることを報告する。また、高砂市総合計画審議会の運営に関する規定に基づき、公開とする。本日の傍聴希望者は1名。
部会長	事務局より議事（1）について説明を願う。
事務局	議事（1）議会運営スケジュール、課題のまとめ方法について説明。
部会長	次に議事（2）について説明を願う。
事務局	議事（2）配付資料について説明。
部会長	資料がわかりにくい。もう少し整理すべき。資料は第2部会に関係のあるものだけでまとめてほしい。まず、第2部会に関係のあることのみ審議し、最後に統合するという段階を踏まなければ理解できない。
事務局	第2部会に関係のある施策データのピックアップ方法を検討する。
部会長	資料が非常にわかりにくい。資料は必要最低限にしてほしい。第2部会に関係のないことを言われても混乱する。
事務局	施策データの記載内容の構成について説明する。
部会長	願います。
事務局	資料説明。

部会長	質問はないか。いまの説明でわかったか。
委員	だいたい網羅できた。このまま進めてほしい。そのうちわかると思う。
部会長	そのうちでは困る。その都度、すべてを理解しなければ進むことができない。
委員	説明をすべて理解することはできなかったが、おおよその枠組みはわかった。
事務局（幹事）	現況調書について説明。（P3～6）
委員	数値目標がある場合は、記載してほしい。
委員	カタカナ語は欄外に注釈を入れてほしい。
部会長	うしろにカッコ書きするなど、日本語で表現できるものは日本語で記載する。
事務局	検討する。
部会長	これまでのところで何か質問はあるか。
委員	課題の目的、目標がわかりにくい。事業計画の事業名に何々の充実、何々の推進といった抽象的な言葉ばかりで、結局、何がどうなったのかわからない。数字や具体的な状況を示してほしい。
事務局	評価方法は庁内で現在検討中。庁内でおこなっている事務事業評価、（A拡大、B現状維持、C見直し改善、D縮小、E廃止）を参考に、わかりやすく示すことができるよう、早急に検討する。
部会長	そのまとめ方は、行政改革の場合の整理の仕方である。達成した課題とこれからクリアすべき課題とに分けて考えるのが総合計画の策定の仕方である。
委員	単純な事業の報告であって、評価がなされていない。
部会長	今回の総合計画を策定するために、まず今の計画の見直しを目的とするので、この資料は、そのような表現にすべきである。資料は事業名の羅列で、整理ができていない。課題を挙げ、クリアした点、これから努力すべき点を明確にした資料をつくってもらいたい。

事務局	検討する。
委員	<p>計画に夢がないように感じる。行革であればこれでよい。例えば、文化面の人材発掘のために、行政には金銭面での援助があるとありがたい。個人では難しい面に行政の力を借りたい。</p> <p>経済に関しても、支出だけではなく、長期にわたる収入を考えることも大事だと考える。例えば、中小企業の育成など。行政と民間が一生懸命やらないと、いろんな分野での民間活用はできない。</p> <p>また、ホームページも多くの人に見られている。市民は、高砂市が何をしているか関心を持っているので、市の行事等をアピールするためにも、市民からの質問コーナー等を載せてはどうか。</p> <p>経済で大変なことは、人口が減少していることである。総合計画は長期の計画であるので、それを解消するための新たな計画を、民間と一緒に協力して出してほしい。</p>
部会長	<p>この資料により審議するのであれば、達成した課題、取り組み中の課題、断念した課題、また、財政状況にかかわりなくすべき事業を明記し、問題点をわかりやすくまとめてほしい。また、現在において、先ほど委員が言われたように、新たに必要な計画も提案してほしい。</p>
委員	今日は何をどこまで審議すればいいのか説明してほしい。
委員	事務局のほうで設定していただきたい。
委員	全部やるのは、かなりパワーがいる。
事務局	今日は第3章まで説明をする予定。
委員	今日は説明を聞くのに徹する。
事務局	本日と次回で説明を終え、第3回目は初めから審議に入る。今日は、第3章第3節まで説明する予定。
部会長	<p>この書類そのものが審議に値しない。きちんとした書類があれば、1日ですべての審議が可能である。今日の説明は、いましていることの羅列である。それでは次の計画につながらない。不必要なこと、お金がかかってもやるべきことを明記してほしい。</p>
事務局	まず現況と課題を把握してもらい、疑問点があれば質問を受けるといっ

	<p>たちの進行を予定している。事業ごとに完了、未実施等の記載はしているが、継続するのか、廃止するのかといった記載はできていない。</p>
事務局	<p>第3次総合計画の進捗状況と課題を示した。第4次総合計画を作成するにあたり、この資料をもとに、課題、不足していると思われる部分を議論いただきたい。</p>
委員	<p>議長役と事務局の意見は、事前に十分調整し、会議の進行についてここで議論することのないようにしてほしい。今日は事務局からの説明を聞くつもりで来ている。</p>
部会長	<p>今回の資料は、総合計画を作成するための資料としてふさわしくないということを言っている。</p>
委員	<p>事務局は、部会長と資料や進行の調整など最低限度のことはしていただきたい。</p>
部会長	<p>事務局には、事前に第2部会に関係のある資料のまとめを要請しておいた。また、この資料は、肝心なことが載っていない。答申ができる資料を作成いただきたい。この資料を次の計画のたたき台とするのか、評価にとどめるのかあいまいな資料である。この会議の目的は何なのかということをやただけだ。説明を続けてほしい。</p>
事務局（幹事）	<p>現況調書について説明。（P68～111）</p>
部会長	<p>下水道ポンプについて。塩市ポンプ場は「検討する必要がある」となっているが、検討中ではないのか。</p>
事務局（幹事）	<p>検討中である。</p>
事務局（幹事）	<p>資料説明。（現況調書 P112～121）</p>
事務局	<p>本日本日予定している説明は終わったが。</p>
部会長	<p>本日は、説明を全部してほしい。</p>
事務局（幹事）	<p>資料説明。（現況調書 P122～133）</p>
委員	<p>二カ所訂正がある。77ページのごみ処理の基本目標（P30）を（P31）に、第3次高砂市総合計画の冊子の33ページ、第3節、都市基盤の整備、1番「消防」を「土地利用」に修正願う。</p>

事務局	修正する。
事務局（幹事）	現況調書について説明。（P134～139）
部会長	薪能が抜けている。高砂市の一つの観光、文化として載せるべき。
事務局（幹事）	今年度、薪能には、市政 55 周年という冠も付けている。たしかに記載すべきである。
部会長	万灯祭より薪能のほうが重要である。
委員	文化の面でいろいろな行事が廃止になっている。市が 55 周年を迎えるにあたって、もう少し文化の面で事業展開をお願いしたい。市として万灯祭などの文化的な事業を継続するように、検討してほしい。
事務局（幹事）	現況調書について説明。（P140～146）
事務局	<p>本日は、説明だけで終わりにする。</p> <p>審議会委員からの質問並びに対応状況等について、</p> <p>①具体的な成果がわかりにくいので、めりはりをつけた事業の評価の数字はないかという事で、いま各担当のほうで、評価をやっている。</p> <p>②未実施事業および課題のある事業などに、事業遂行過程で検討された内容を簡略に示したほうがよいのではないかという事で、本日の質疑のように審議会のなかで対応していただきたい。</p> <p>③限られた財源のなかで、実施事業の優先順位の見直し等おこなったと思うが、優先事業の子細が必要ではないかということで、考え方、長期事業計画、実施計画、行財政改革の大綱など踏まえて事業をおこなっておったという経過がある。取りまとめができた時点で配布を考えている。</p> <p>④事業の起案、推進中においても、個別事業ごとに、市民の評価、事業の人気などを市民の意見を聞きながら進めるべきではないかという事で、市民の方のご意見を聞きながら進めるということは重要なことである。今後の課題として、第 4 次計画のなかでどのように進めていくかという表現のなかに関連するという事で、今後の課題とする。</p> <p>⑤第 3 次総合計画を全体的な大きなスタンスから整理分析して、全体を総括し、第 4 次計画に反映させる内容の記載が必要ではないかということで、計画途中ということもあるが、分析したかたちで示したい。</p> <p>また、質問、意見等があれば、随時事務局のほうに送っていただきたい。</p>
部会長	今の説明は、インターネットか何かで意見が寄せられたのか。
事務局	審議会委員から出た意見を紹介している。

部会長	それをはじめに説明いただきたい。
事務局	不慣れで申しわけない。
部会長	次回は全体会か。
事務局	次回は部会である。10月2日に開催する。
部会長	次回は、今日の意見を言えばよいのか。
事務局	10月の部会は最初から質疑で願する。 アンケートの回収率を報告する。8月18日現在、市民アンケート回収率、65.1%、事業所が59.4%、となっている。このアンケートの中間報告は、10月2日の部会とする予定。
委員	10月6日火曜日に予定されているのは何か。
事務局	第1部会である。
部会長	次回部会の案内はあるのか。
事務局	案内する。追加資料があれば送付する。
部会長	これにて本日の部会を終了する。 (終了)